

PICASSO



Ceramics: Art of MITATE

ピカソ・セラミック—「見立て」の芸術

2024 10.29 TUE – 2025 12.28 SUN

[開館時間] 10:00–17:00 *入館は閉館の30分前まで

[休館日] 月曜日 (ただし、月曜日が祝日の場合は営業し翌平日)、年末年始

主催・会場: ヨックモックミュージアム

後援: スペイン大使館、インスティトゥト・セルバンテス東京、港区教育委員会

特別協力: 株式会社ヨックモック



公式サイト



Official Site



PICASSO

Ceramics: Art of MITATE

ヨックモックミュージアムのコレクションをさまざまな視点からご紹介する展覧会の第5弾として『ピカソ・セラミック―「見立て」の芸術』展を開催します。ピカソのセラミックの制作を、「形の転用の実験」と位置付けることで、日本文化における伝統的な「見立て」の視点との共通性を見出し、遊び心を交えた展示でその様子を探ります。

監修者に大高保二郎氏（早稲田大学名誉教授、当館学術顧問）を、またゲストキュレーターには東海林 洋氏（ポーラ美術館学芸員）をお迎えします。



ピカソのセラミック制作の造形上の大きな特徴として、陶工たちが作り出す伝統的な器の形を活かしながら、わずかであれ大胆であれ、彼が変形や再構成などの手を加えることでまったく新しい作品を生み出す、というものがあります。水差しを女性や鳥に、丸いお皿を人の顔に、ありふれたボウルを闘牛場に仕立てるといった具合でした。自ら形づくることを常とする一般的な陶芸家の制作プロセスとは大きく異なります。

これは、第二次世界大戦後に南フランスに拠点を移したあと、特に1950年代にセラミック制作と並んで彼が熱中していた、アッサンブラージュ（寄せ集め）と呼ばれる新しい彫刻技法にも通じるものでした。木や石から彫り出すのではなく、よく見つけた廃材や日用品を組み合わせることで作品とするのです。

ピカソのこのようなセラミックやアッサンブラージュ彫刻を、共に「既製品を別の意味へと転換する」方法、言い換えれば「あるものを何かに例える方法」を用いたと考えたとき、そこに日本古来の「見立て」の心と通じる精神を見出すことができるでしょう。白砂を大海に、石を鳥や山に見立てることで、限られた空間を世界の縮図とする枯山水庭園を始めとして、「どこか似たところ」を探しては、ある形を異なる文脈に置き換えていく表現手法は日本文化のそこかしこに見られます。

日本文化の根幹にある「ものの見方」とピカソの視点の愉快的共通点を探しにいきましょう。



同時開催

版画ポスター「ヴァローリス・コレクション」より初公開

ピカソは、セラミック制作の本拠地としたヴァローリス市の依頼により、1951年から1964年までの同市の陶器市などの催事ポスターを、リノリウム・カット（通称リノカット）の版画技法で制作しました。当館が新たに収蔵したこれらの版画全揃い（ヴァローリス・コレクション）より、10点を初公開します。

常設展示

ヨックモック・コレクション 2024-2025

企画展の他にも、ピカソやジョアン・ミロのブロンズ彫刻、多くのピカソのセラミック作品を公開しています。

催事案内

本展の開催に伴い、会期を通して記念講演会、ギャラリートーク、ラーニングプログラム「ピカソ de アート」、学校連携プログラム等を開催します。最新情報は公式サイトでご確認ください。



1. パブロ・ピカソ《黒と栗色の鳥》A.R.123 1951 / 2. パブロ・ピカソ《双管の笛（アウロス）の奏者》A.R.1 1947 / 3. パブロ・ピカソ《牡牛の頭部》A.R.230 1954-1-30 / 4. パブロ・ピカソ《アルムユリの水差し》A.R.189 1953-4-20 / 5. パブロ・ピカソ《両手と魚》A.R.214 1953 / 6. パブロ・ピカソ《小さな森集》A.R.82 1949 / 7. パブロ・ピカソ《ピカドール（槍方）と牡牛》A.R.438 1959 / 8. パブロ・ピカソ《双管の笛（アウロス）の奏者、踊り子と酒飲み》1957-3 © 2024 - Succession Pablo Picasso - BCF(JAPAN)

チケット（税込）

一般	学生	小学生以下
¥1,200	¥800	無料

*8名以上（15名まで）の団体は各200円引き

*障がい者手帳をご提示の場合、ご本人と付き添いの方1名は無料

*学生の方は、学生証等の在籍が確認できるものをご提示ください。

YOKU MOKU MUSEUM

ヨックモックミュージアム

〒107-0062 東京都港区南青山 6-15-1 TEL 03-3486-8000

[アクセス]

東京メトロ表参道駅 B1 出口より徒歩 9 分 / 渋谷駅東口 51 番のりば

都営バス「01 系統」乗車「青山学院中等部前」下車徒歩 1 分

*駐車場はございません。

@yokumokumuseum

@yokumoku_museum

